

2020年4月26日

## 2020年度研究大会における「報告」の取り扱いについて

2020年度研究大会企画委員長 岩崎 正洋

日本公共政策学会 2020 年度研究大会は、本年 6 月 6～7 日に関西大学で開催される予定でしたが、4 月 25 日の理事会において、WEB 開催とすることが決まりました。今年度の研究大会では、2 つの共通論題、6 つの企画委員会による企画セッション、4 つの若手研究報告セッション、6 つの自由公募セッションからなる企画が進められておりました。

現下の情勢を鑑みて、若手研究報告セッションと自由公募セッションについては、以下のような形式とすることで、会員各位のこれまでの研究成果を広く学界の場を通して発表し、議論していただけるようにしたいと考えております。また、共通論題と企画委員会による企画セッションについては現在、最終的にどのような形式とするかについて調整しております。

研究大会に関する今後の情報は、開催実行委員会による大会ホームページにおいて公開されますので、そちらでご確認下さい。例年通り、報告要旨集は、5 月の連休明けを目処に公開されますので、併せてご覧いただければ幸いです。

### 2020 年度研究大会における「報告」の取り扱い

- ①関西大学での研究大会は開催しないが、2020 年度研究大会実行委員会によるホームページに報告論文を掲載する。
- ②報告論文に対して、討論者によるコメント（おおむね A4 用紙で 1 枚以内）を受ける。
- ③報告者は、討論者からのコメントに対して、リプライを（文章で）行う（討論者によるコメントとリプライは、速やかにホームページに掲載する）。
- ④これら一連の手続きがホームページに掲載された時点で、各報告者は、2020 年度研究大会での報告を終えたものとする。
- ⑤今回の専用ホームページは、7 月 31 日までの公開とし、後は閉鎖する。

## 日本公共政策学会 2020 年度研究大会プログラム

(2020 年 4 月 26 日現在)

### 共通論題①

パネルディスカッション「公共政策系のテキストに求められるもの」

司会：岩崎正洋（日本大学）

報告：秋吉貴雄（中央大学）

北山俊哉（関西学院大学）

佐野亘（京都大学）

三田妃路佳（宇都宮大学）

### 共通論題②

パネルディスカッション「公共政策研究において価値の問題をどのように考えるか」

司会：岩崎正洋（日本大学）

報告：宇佐美誠（京都大学）

伊藤恭彦（名古屋市立大学）

松元雅和（日本大学）

菊地端夫（明治大学）

### 企画委員会企画セッション

①「研究者のダイバーシティ確保とキャリア・アップ—実務・経験・アカデミズム—」

司会：辻陽（近畿大学）

報告：大谷基道（獨協大学）「実務経験を持つ研究者の役割」

松岡京美（京都府立大学「研究内容に反映する研究者個人の多様性」）

戸田香（朝日放送テレビ株式会社）「マスメディアとアカデミズムの横断：その可能性と課題について」

②「科学技術政策と民主的コントロール」

司会：山谷清秀（青森中央学院大学）

報告：村上裕一（北海道大学）「日本では科学技術行政へのある種の民主的統制が強過ぎる」

定松淳（東京大学）「福島事故後の原発政策に世論が影響を与えた事例から」

橋本圭多（神戸学院大学）「国立研究開発法人への民主的統制と評価—宇宙航空研究  
開発機構を事例として—」

討論：南島和久（新潟大学）

### ③「コミュニティ政策のこれまで、これから」

司会：森裕亮（北九州市立大学）

報告：三浦哲司（名古屋市立大学）「多元化するコミュニティ政策—愛知県内の動向を例に」

内海麻利（駒澤大学）「コミュニティ政策における「都市計画分野」と「地域づくり  
分野」の接近と乖離—都市計画制度の展開と地区計画創設過  
程を素材として」

討論：長野基（首都大学東京）

### ④「公共政策と価値対立（対立軸）」

司会：原田徹（佛教大学）

報告：小林真理（東京大学）「公共政策における価値対立と合意形成—文化政策という領域」

辻由希（東海大学）「『女性活躍』時代の家族像—家庭教育支援政策における価値対立」

高橋洋（都留文科大学）「脱原発か脱石炭火発か？—エネルギー政策を巡る国際的な  
価値対立—」

討論：松田憲忠（青山学院大学）

### ⑤「電力の危機管理」

司会：宮脇健（日本大学）

報告：上川龍之進（大阪大学）「原子力の危機」

永松伸吾（関西大学）「停電と危機管理」

山本達也（清泉女子大学）「EROI 指標を用いた国際的なエネルギー環境分析が示す危  
機と地域電力への示唆」

討論：河村和徳（東北大学）

田川寛之（筑波大学）

### ⑥「政策としての地方創生の課題と展望」

司会：鷺見英司（新潟大学）

報告：田村秀（長野県立大学）「現場から見た地方創生の課題と展望—みなかみ町の事例を中心として—」

埴淵知哉（東北大学）「社会関係資本論からみた地方創生の課題」

宮下量久（拓殖大学）「『地方創生』を踏まえた地方財政の展望と課題」

討論：佐藤 雅代（関西大学） 鷺見 英司（新潟大学）

### 若手報告セッション

#### 若手報告セッション①

司会：木寺元（明治大学）

報告：猪瀬雄哉（常磐大学大学院）「都道府県におけるユニバーサルデザイン政策の構造分析—ユニバーサルデザイン関連条例の類型化の試み」

池田葉月（京都府立大学大学院）「地方創生総合戦略の策定過程とその評価制度」

討論：檜原真二（北九州市立大学）

木寺元（明治大学）

#### 若手報告セッション②

司会：野田遊（同志社大学）

報告：荒木進太郎（法政大学大学院）「予算編成過程におけるエビデンスの影響—教育行政を例とした考察」

山中雄次（静岡県立大学大学院）「わが国の自治体における NPM 関連制度の運用からみた Post NPM に関する一考察」

討論：野田遊（同志社大学）

宇野二郎（横浜市立大学）

#### 若手報告セッション③

司会：山本健太郎（北海学園大学）

報告：浅井直哉（日本大学）「政党助成制度における三分の二条項の撤廃をめぐる政治過程」

安田泉穂（京都大学大学院）「政策決定に対する利益団体の影響力」

討論：濱本真輔（大阪大学）

山本健太郎（北海学園大学）

#### 若手報告セッション④

司会：宮脇昇（立命館大学）

報告：坪田祥宜（法政大学大学院）「国による電子申請推進政策と市区町村の対応～繰り返される政策が成果に繋がらない構造的要因～」

福森憲一郎（日本大学大学院）「『匿名性』をめぐる医療情報法制の言説分析」

討論：福井秀樹（愛媛大学）

宮脇昇（立命館大学）

#### 自由公募セッション

##### 自由公募セッション①

司会：大山耕輔（慶應義塾大学）

報告：石垣智宏（姫路市立八幡小学校）「公教育における準市場と予算変化—学校選択制と学校予算の関係—」

野村陽子（名寄市立大学）「看護教育に求められる公共政策コンピテンシー」

田辺智子（国立国会図書館）「評価の有効性を高める要因—公共図書館の業績測定を事例として—」

討論：田口一博（新潟県立大学）

砂金祐年（常磐大学）

##### 自由公募セッション②

司会：浅野耕太（京都大学）

報告：高橋勇介（愛媛大学）「雇用セーフティネットと日本の雇用保険制度—非正規雇用の問題と雇用保険二事業に着目して—」

石黒広洲（地域研究家）「政策デザインなくして地方創生無し—社会の CT スキャンによる診断と統合的処方—」

入江政昭（福岡市役所）「地方自治体と国の公的債務が経済成長に与える影響—持続的な国・地方の公共財政管理手法の構築に向けて—」

討論：加藤淳子（東京大学）

中川雅之（日本大学）

### 自由公募セッション③

司会：岡本哲和（関西大学）

報告：茂垣昌宏（慶應義塾大学）「ガバナンスとコア・エグゼクティブ：情報通信規制にみる統治と変容」

松尾隆佑（宮崎大学）「原発避難者の支援に関する規範的政策分析」

坂井亮太（中央学院大学）「市民と専門家による混合熟議の可能性：日本の自治体におけるミニ・パブリクスの実施報告書の検討」

討論：谷口将紀（東京大学）

市川喜崇（同志社大学）

### 自由公募セッション④

#### 「原子力利用と住民参加」

司会：南島和久（新潟大学）

報告：田中 良弘（新潟大学）「原子力利用に関する住民参加制度の現状と課題」

馬場健（新潟大学）「原子力利用における住民参加—政策過程と住民との関係を中心に」

織朱實（上智大学）「高レベル放射性廃棄物処分とリスクコミュニケーション」

宮森征司（長野県立大学）「住民主導・無作為抽出による住民参加」

渡辺豊（新潟大学）「原子力利用に関する住民参加と国際協力のあり方」

討論：南島和久（新潟大学）

### 自由公募セッション⑤

#### 「政権交代と国会の政策形成」

司会：浅野一弘（札幌大学）

報告：高野恵亮（大阪市立大学）「政権交代と議員立法」

岡崎加奈子（法政大学）「連立期にみる国会審議の動向—村山内閣期の与党内調整と国会審議にみられる変容について」

勝田美穂（岐阜協立大学）「家庭教育支援法の立法過程—政策波及の観点から—」

討論：宮崎一徳（参議院事務局）

安岡正晴（神戸大学）

#### 自由公募セッション⑥

「公共政策学と公共政策学教育—公共政策学教育のコアを探る」

司会：村上紗央里（同志社大学）

報告：宮本憲一（大阪市立大学）「公共政策学の教育をどのように実現するのか」

新川達郎（同志社大学）「これからの公共政策学教育のあり方—公共政策学分野の参  
照基準の作成から」

村上紗央里（同志社大学）「学士課程教育における公共政策学教育のこれまで」

討論：足立幸男（京都大学）